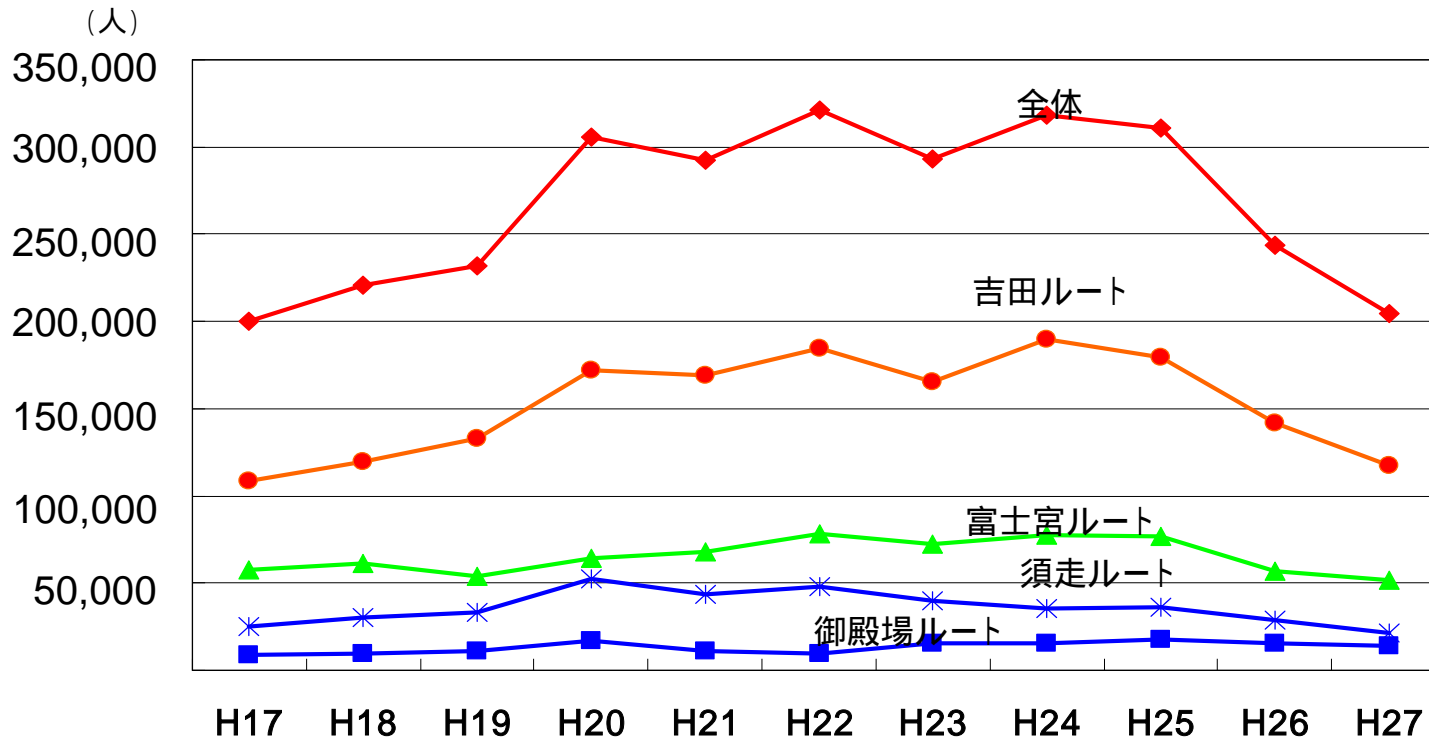


# 今夏の富士山の状況

# 登山者数の推移

富士山の全登山者数及び各登山道別登山者数の推移(7月1日～8月31日 環境省調べ)



年	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
合計	200,292	221,010	231,542	305,350	292,058	320,975	293,416	318,565	310,721	243,662 (285,494)	204,447 (234,217)
吉田ルート	108,247	119,631	132,980	172,369	169,217	184,320	165,038	189,771	179,720	141,996 (170,947)	117,267 (136,587)
富士宮ルート	57,962	61,611	54,011	64,034	67,590	78,614	72,441	77,755	76,784	57,054 (64,492)	51,453 (57,912)
須走ルート	25,416	30,536	33,394	52,323	43,861	48,196	40,179	35,577	36,508	29,109 (33,092)	21,431 (24,005)
御殿場ルート	8,667	9,232	11,157	16,624	11,390	9,845	15,758	15,462	17,709	15,503 (16,963)	14,296 (15,713)

H26、H27のカッコ内の数字は、7/1～9/14までの登山者数

# 今夏の主な取組

## 1 登山者の安全対策

### 防災訓練等の実施

- ・訓練内容: 噴火警報レベルの引き上げ等を想定した山小屋等への噴火警報の伝達、登山者等への情報伝達、火山防災対策に関する研修会等の啓発活動など

### 安全誘導員の配置(富士宮口(新規)、須走口・吉田口)

### 路線バス・シャトルバス内における安全登山の普及啓発

### 登山届受理システム(コンパス)の登録呼びかけ

### 山小屋等へのヘルメット・防塵マスク等の配備及び持参の呼びかけ

## 2 マイカー規制の拡大

区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27
富士宮ルート(富士山スカイライン)	17日間	26日間	34日間	52日間	63日間	63日間
須走ルート(ふじあざみライン)	6日間			37日間	40日間	47日間
吉田ルート(富士スバルライン)	15日間	15日間	15日間	31日間	53日間	53日間

## 3 富士山保全協力金の実施

- ・登山道開通期間を通じ、各登山道五合目から山頂を目指す登山者を対象として実施
- ・現地受付時間帯の見直し ほか

## 4 収容力の研究に向けた調査

- ・4登山道において、GPSロガー調査及び登山者アンケートを実施

# 富士山保全協力金の実施状況

区 分		山梨県		静岡県	
実績	年度	H26	H27	H26	H27
	人数	116,184人	72,191人	43,555人	43,792人
	金額	114,353,116円	71,041,820円	44,021,208円	43,455,701円
	協力率	68.0% (参考55.8%)	52.9% (参考42.6%)	40.9%	46.7%
協力率向上のための施策	年度	H26	H27	H26	H27
	受付体制の強化	【現地】 場所 ・富士スバルライン五合目 総合管理センター前 ・吉田口五合目佐藤小屋隣  ・富士北麓駐車場 時間 ・富士スバルライン五合目 総合管理センター前 24時間 ・吉田口五合目佐藤小屋隣 7時～16時(9時間) ・富士北麓駐車場 5時～18時(13時間)  【インターネット・コンビニ】 6月20日～9月14日	【現地】 場所 ・富士スバルライン五合目 ロータリー ・吉田口六合目登下山道 交差点 ・富士北麓駐車場( 8/6～) 時間 ・富士スバルライン五合目 ロータリー 24時間 ・吉田口六合目登下山道 交差点 6時～18時(12時間) ・富士北麓駐車場 10時～15時(5時間)  【インターネット・コンビニ】 6月1日～9月14日	【現地】 場所 ・富士宮、御殿場、須走の 各登山道五合目  ・水ヶ塚駐車場 時間 ・各登山道五合目 9時～18時(9時間) ・水ヶ塚駐車場 週末、お盆 5時30分～8時(2.5時間)  【インターネット・コンビニ】 7月8日～9月10日	【現地】 場所 ・富士宮、御殿場、須走の 各登山道五合目 御殿場口は登山道入口からトレイル ステーション内へ場所を移動 ・水ヶ塚駐車場 時間 ・各登山道五合目 6時～18時(12時間) ・水ヶ塚駐車場 全日 5時30分～20時(14.5時間)  【インターネット・コンビニ】 6月1日～9月10日
両県共通の取組	両県統一ロゴの作成、統一感のあるポスターの作成、チラシの共同作成、日本政府観光局(JNTO)への広報依頼				

協力率の算出における登山者数は、環境省が公表している数値(八合目でのカウント)を使用。山梨県の( )内の数値は、富士山安全指導センター(吉田口六合目)の通過者数を使用して算出したもの。

# 来訪者管理に係る調査の状況

## 1 調査内容

### GPSロガー調査

登山者にGPSロガーを配布し、登山開始～終了までの位置情報等を記録。下山時にロガーを回収する

### アンケート調査

の協力者及びそれ以外の登山者に対し、アンケート調査票に記入してもらう（混み具合、危険度、神聖性、満足度等）

## 2 調査日・サンプル等

調査日	ロガー回収数					アンケート回収数				
	富士宮口	御殿場口	須走口	吉田口	合計	富士宮口	御殿場口	須走口	吉田口	合計
7/13(月)～14(火)	60	15	70	62	207	87	27	119	130	363
7/18(土)～19(日)	119	39	114	-	272	188	55	142	-	385
7/27(月)～28(火)	109	18	47	108	282	252	40	107	176	575
8/1(土)～2(日)	113	40	114	120	387	210	53	160	302	725
8/13(木)～14(金)	112	40	78	123	353	135	52	85	278	550
8/22(土)～23(日)	-	-	-	118	118	-	-	-	214	214
合計	513	152	423	531	1,619	872	227	613	1,100	2,812

7/18～19の吉田口は荒天のため延期し、8/22～23に振替実施

各登山口五合目で実施。初日 6:00～24:00(配布・回収)、翌日 6:00～15:00(回収)

### <参考>

#### サンプル目標

各回 富士宮口240人(120人)、御殿場口60人(40人)、須走口180人(120人)、吉田口300人(120人) ( )内はGPSロガーの目標数で内数

平成27年度 各登山道1日当たりの平均登山者数(7/1～8/31 環境省設置八合目付近カウンター)

富士宮口	御殿場口	須走口	吉田口
830	231	346	1,891

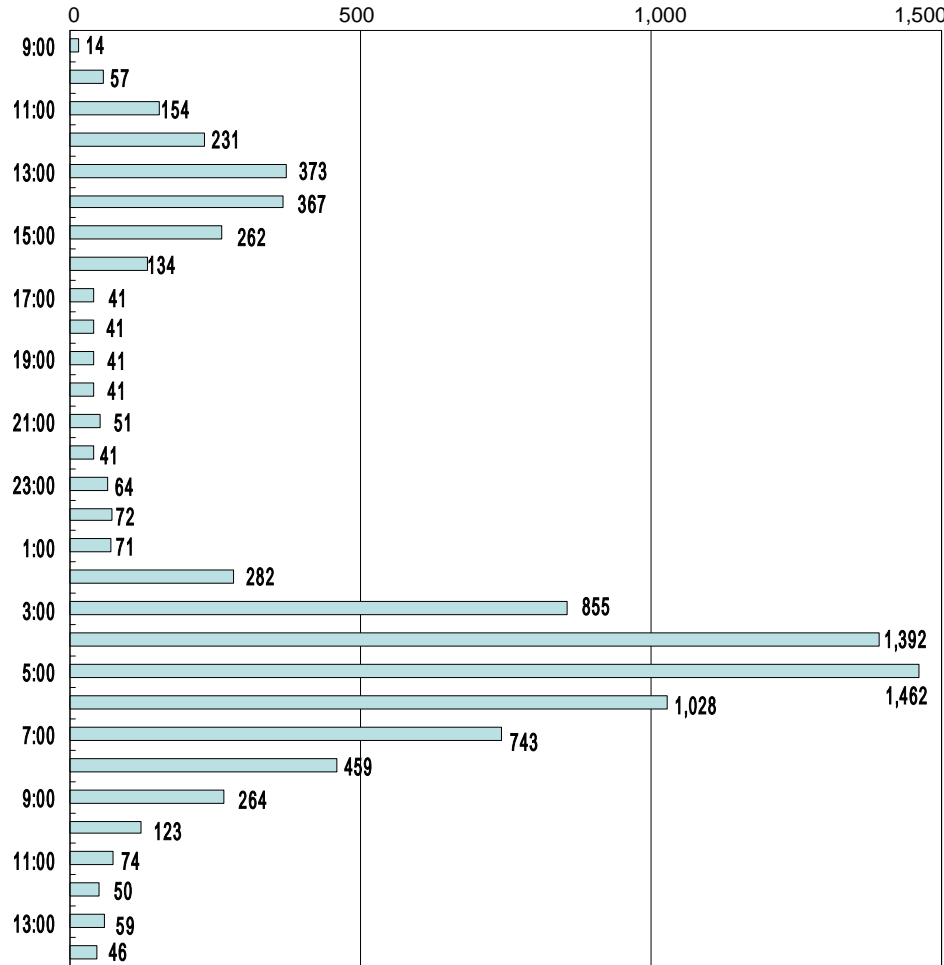
# 来訪者管理に係る調査の状況

3 調査結果(抜粋) 簡単な集計が終了した段階であり、詳細な集計・分析は今後実施する。

## (1) GPSロガー調査

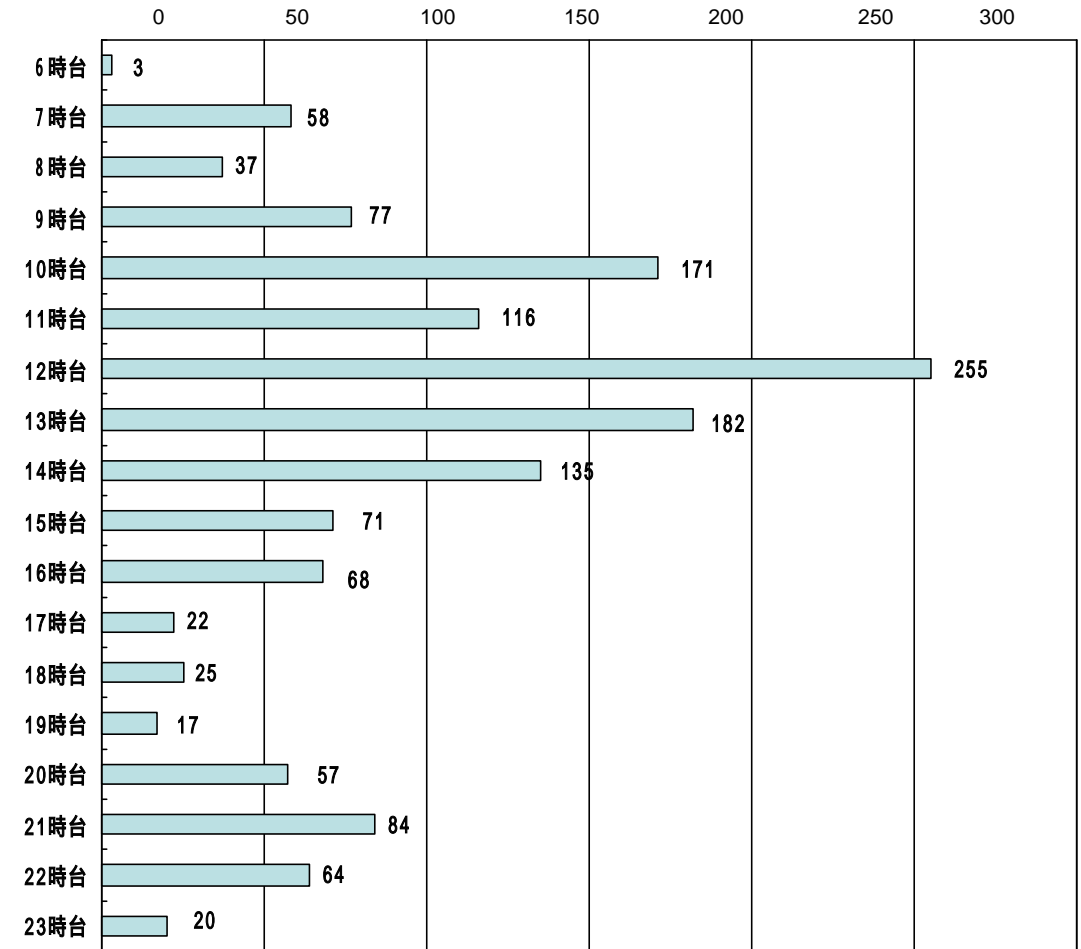
平日:7/27(月) - 28(火)

【時間帯別・山頂滞在者数(7/27(月) - 28(火))】



13時～14時に日中日帰り登山者等のピーク、その後午前5時に御来光を見る登山者によるピーク

【5時山頂滞在者の登山開始時刻(7/27(月))】



10時台～14時台に登山を開始する登山者が多く、12時台がピーク、20時台～22時台に開始する登山者も多い

4 登山口登山者数(7/27(月))・・・五合目登山者数:3,959人(登山者実態調査によるカウント数値)、八合目登山者数:3,600人(環境省公表数値)

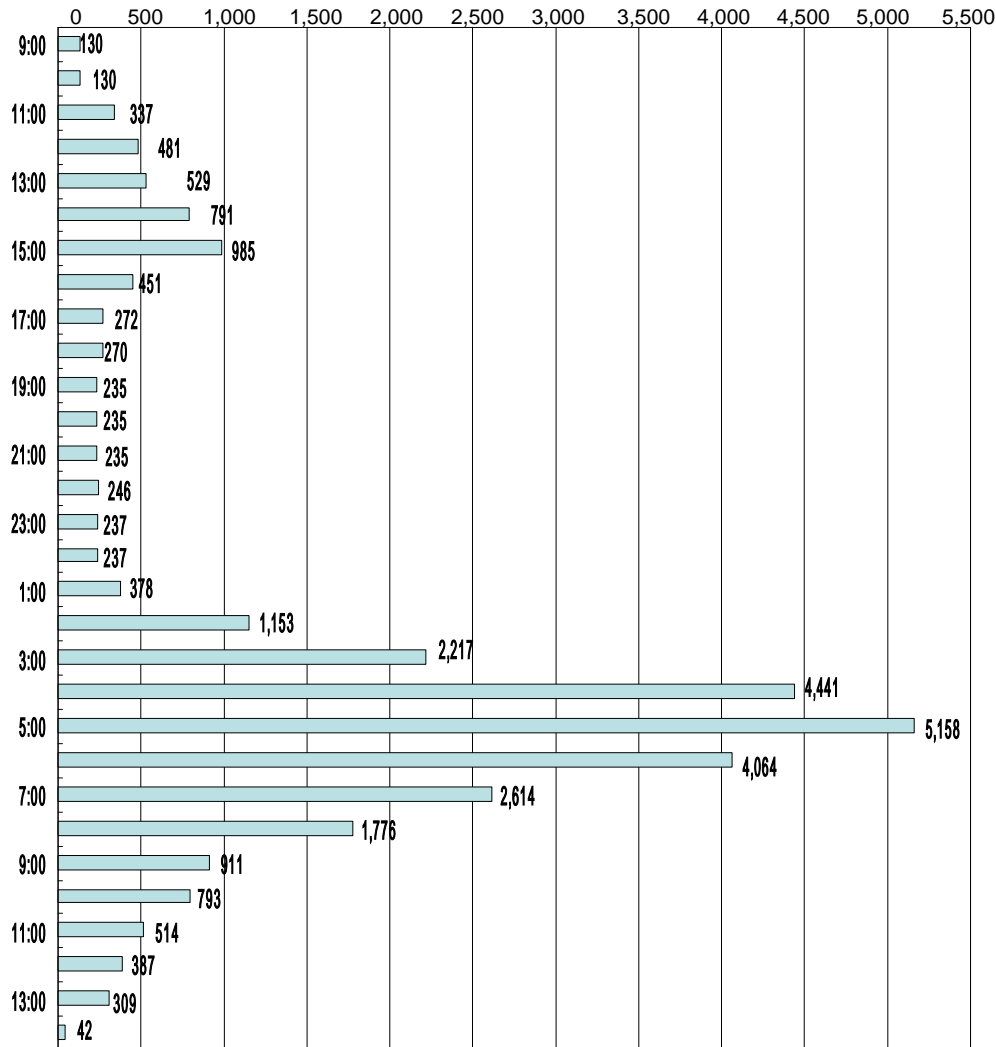
現時点での全体数(山頂滞在者数)は、GPSロガーサンプル(配布)数と五合目登山者数の比をもって設定した拡大係数を付加した推計値。

推計に当たり採用した五合目登山者数には、山頂未到達者も含まれる。

# 来訪者管理に係る調査の状況

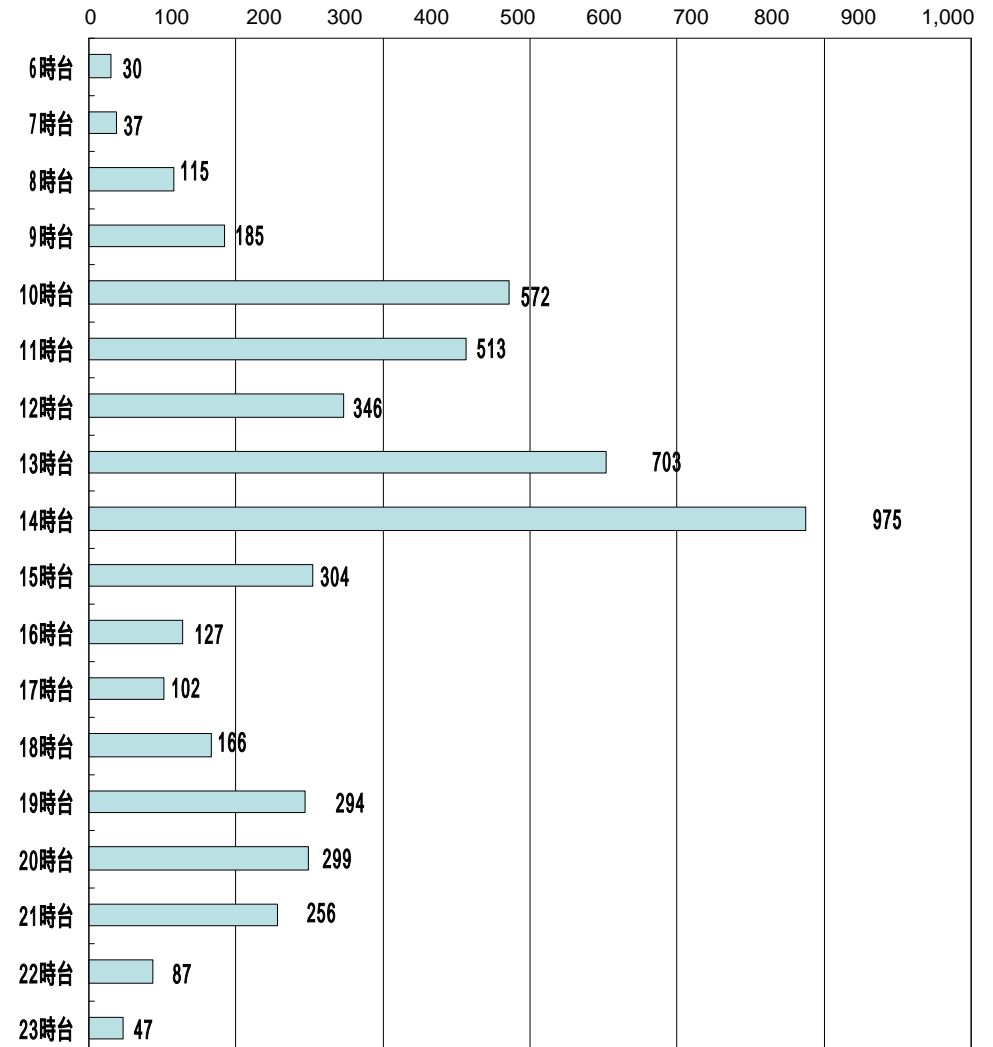
休日 8/1(土) - 2(日)

【時間帯別・山頂滞在者数(8/1(土) - 2(日))】



混雑が集中する休日においても、同様の傾向。15時に日中日帰り登山者等のピーク、その後午前5時に御来光を見る登山者によるピーク

【5時山頂滞在者の登山開始時刻(8/1(土))】



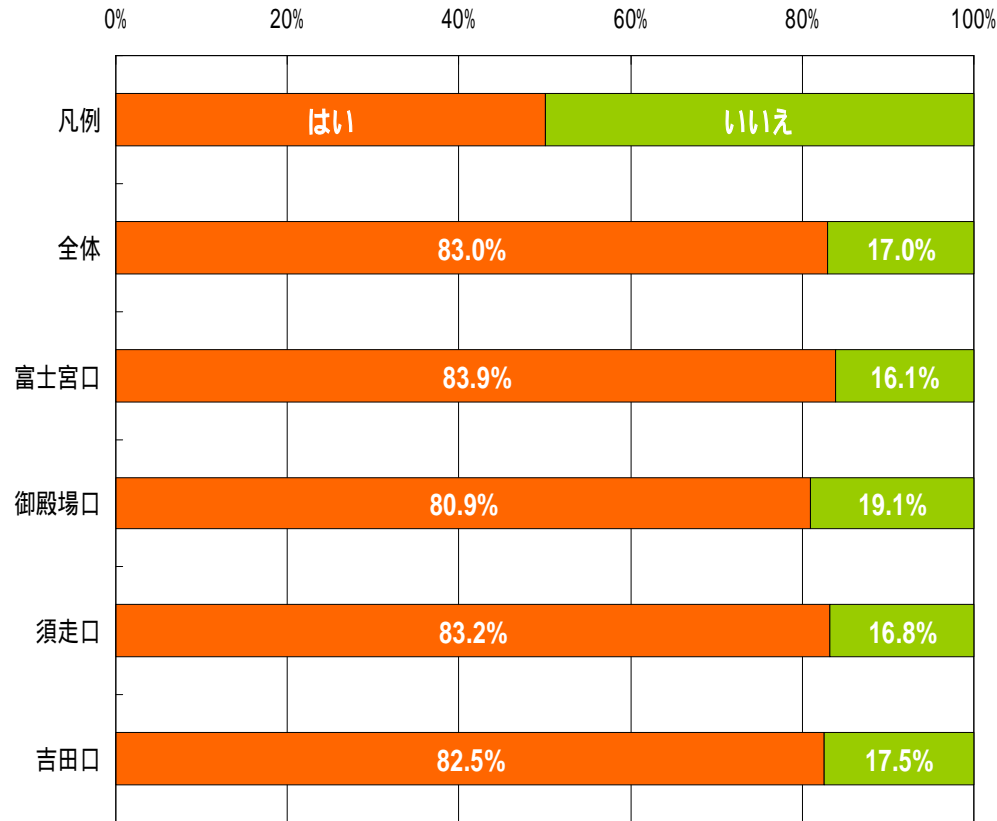
10時台～14時台に登山を開始する登山者が多く、14時台がピーク、19時台～21時台に開始する登山者も多い

4登山口登山者数(8/1(土))・・・五合目登山者数:10,200人(登山者実態調査によるカウント数値)、八合目登山者数:7,053人(環境省公表数値)  
現時点での全体数(山頂滞在者数)は、GPSロガーサンプル(配布)数と五合目登山者数の比をもって設定した拡大係数を付加した推計値。  
五合目登山者数には、山頂未到達者も含まれる。

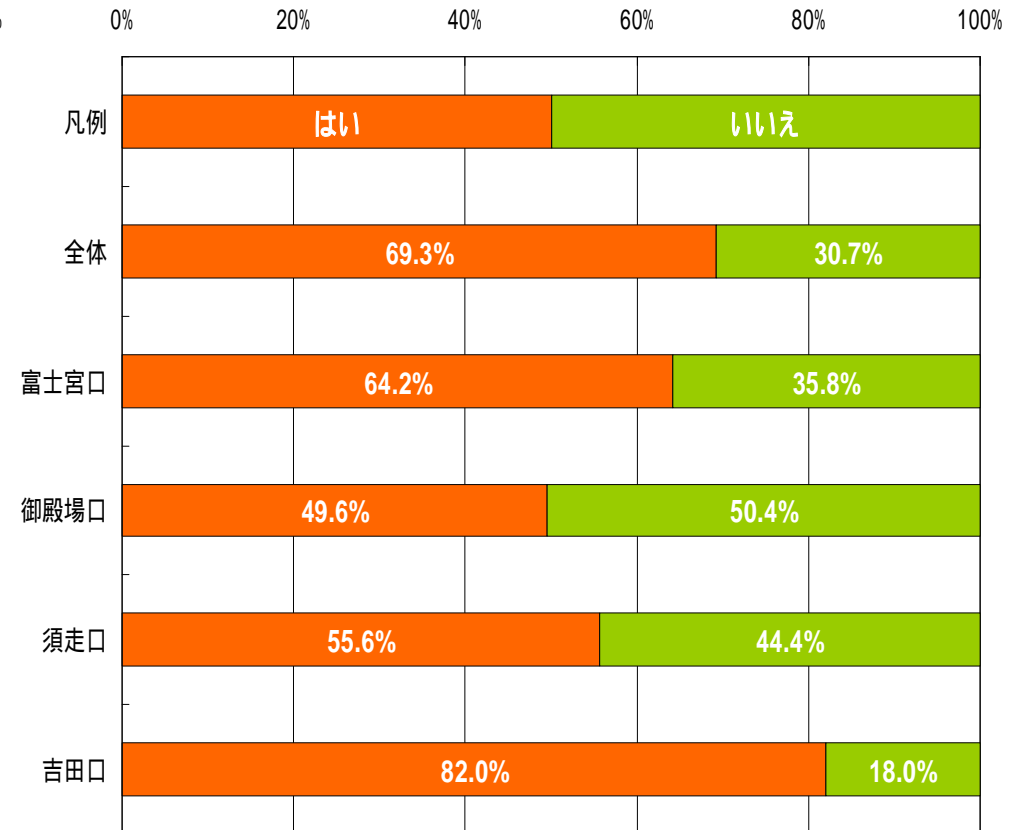
# 来訪者管理に係る調査の状況

## (2) アンケート調査

【神聖さを感じた登山者の割合】



【御来光を見た登山者のうち山小屋宿泊者の割合】



・登山を通じて83.0%の登山者が、「富士山」に神聖さを感じたと回答。各登山道で80%を超えており、登山道による差はない。

・神聖さを感じたものについては、「御来光」が64%と最も多く、「富士山に登る行為そのもの」38.5%、「富士山の姿」36.9%と続く

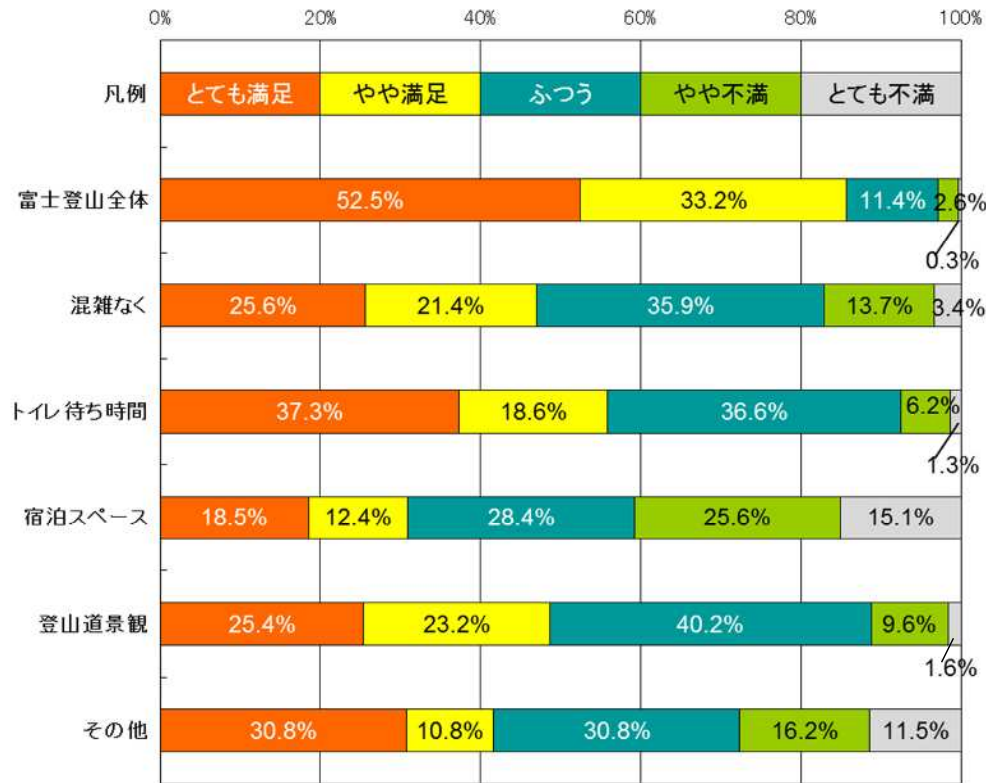
・山頂または山頂以下で御来光を見た登山者のうち、山小屋に宿泊した登山者は、全体で69.3%と半数を超える

・吉田口登山道は、82.0%と最も山小屋宿泊者の割合が高い



# 来訪者管理に係る調査の状況

【富士登山における満足度】



【登山中に危険を感じた行為等】



- ・富士登山全体について、「とても満足」「やや満足」を合わせると85.7%が満足と回答
- ・混雑について、「やや不満」「とても不満」を合わせると17.1%が不満と回答
- ・不満の割合が高い項目は、山小屋の宿泊スペースで、「やや不満」「とても不満」を合わせると40.7%が不満と回答

- ・登山中に危険と感じたことについては、「落石」が26.0%と最も高く、次に「登山道の渋滞・混雑」23.5%、「無理な追い越し」21.3%と続く
- ・富士宮口については、登下山道が共通であるため、「登山者と下山者のすれ違い」が28.6%と最も高い
- ・吉田口については、「登山道の渋滞・混雑」が34.5%と最も高い